

## 教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成28年2月26日(金) 午後2時30分～午後3時40分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟 4階中会議室
- 3 出席者 1番 井上 靖史君      2番 上村 昌延君  
          3番 沼田 芳美君      4番 内山 義夫君
- 4 参 与 教育部長 鶴田 政利 次長兼教育総務課長 鈴木 健支  
          教育指導課長 小田 靖久 幼児教育課長 岸 弘美  
          生涯学習課長 富士 一成
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 山下 匡弘      主事 日吉 直樹
- 6 会議の経過

**委員長：**ただ今から、伊東市教育委員会2月定例会を開会します。それでは、はじめに教育長の報告をお願いします。

**内山教育長：**「伊東市教育委員会2月定例会教育長報告事項資料」に基づき、次の事項について報告を行う。

- 2月 4日 いでゆ大学閉講式、幼稚園長会
- 6日 県PTA研究大会・伊東大会
- 7日 伊東駅伝競走大会
- 10日 平成28年度予算案大綱公表、「私の一改革運動」表彰式  
市教育研究会運営委員会
- 14日 大室山山焼き大会（神事のみ）
- 16日 校長会
- 17日 東部教育長会
- 22日 市議会3月定例会開会（～3月18日）  
教育研究奨励賞授与式

23日 教頭会

25日 保育園冬季研修会

26日 教育委員会定例会

その他として、蓮慶寺清信会より教育振興のために「現金20万円」の寄附をいただいた。

また、株式会社石井石材より子どもたちに、命の尊さや家族の結びつきなどを学ぶために「絵本 ゆらちゃんのおはかまいり50冊」の寄附をいただいた。

伊東駅伝大会では新しいコースで大きな事故もなく、無事に終了することができた。教育研究奨励賞授与式の中で教務職員の還元研修として、在外教育施設日本人学校（パラグアイ及び韓国）で勤務した職員の発表があった。体験した職員のみならず、聞いている職員にも良い経験になったと思う。

**委員長：**ありがとうございました。ただいまの教育長報告について何か意見、質問はございますか。

**委員：**還元研修の発表の場には若い職員が少なかった。ぜひ、若い職員の方にも話しをしてあげてほしい。

**委員長：**還元研修の場には何人程度集まったのか。

**小田教育指導課長：**各校長、園長及び市内の教科指導員研究員等が集まった。総勢50人程度である。

**委員長：**その他、質問等ございますか。

（意見・質問なし）

それでは議題に移ります。教議第17号「伊東市教育委員会事務局組織規則の一部を訂正する規則について」説明をお願いします。

（富士生涯学習課長から資料に沿って説明）

**委員長**：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第17号「伊東市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

**委員長**：委員の皆様から承認が得られましたので、教議第17号については原案どおり承認されました。

続きまして、教議題18号「伊東市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について」説明をお願いします。

(岸幼児教育課長から資料に沿って説明)

**委員長**：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第18号「伊東市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

**委員長**：委員の皆様から承認が得られましたので、教議第18号については原案どおり承認されました。

続きまして、教議題19号「伊東市教育委員会補職名規則の一部を改正する規則について」説明をお願いします。

(鈴木次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

**委員長**：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

**委員**：言語聴覚士は言葉の教室の職員となるのか。

**鈴木次長兼教育総務課長**：現在の予定では、西小学校の言葉の教室で勤務していただくことになっている。将来的に他の勤務場所となる可能性はある。

**委員長**：言語聴覚士は、リハビリ等の医療的なものを担当することとなるのか。

**鈴木次長兼教育総務課長**：治療に関しては医者任せにしているが、指導等については医者と相談してやっている。

**委員**：国家資格なのか。また、言語聴覚士という資格は単一の資格として取得するものなのか。

**鈴木次長兼教育総務課長**：国家資格である。病院のリハビリ等の専門職として採用されたりもする。

**委員**：保育園に副園長という補職名ができるが、副園長と幼稚園の教頭とは同じ立ち位置であるのか。

**岸幼児教育課長**：言葉は違うが、同等の立ち位置である。

**委員長**：その他、質問等ございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第19号「伊東市教育委員会補職名規則の一部を改正する規則について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

**委員長**：委員の皆様から承認が得られましたので、教議第19号については原案どおり承認されました。

続きまして、教議題20号「教育財産の用途廃止について」説明をお願いします。

(鈴木次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

**委員長**：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第20号「教育財産の用途廃止について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

**委員長**：委員の皆様から承認が得られましたので、教議第20号については原案どおり承認されました。

続きまして、教議第21号「県費負担教職員人事に関する内申について」ですが、教議第21号の審議については秘密会にしたいと思います。ご異議はございませんか。

(異議なし)

**委員長**：それでは関係職員以外の退席をお願いします。

(鶴田教育部長及び小田教育指導課長以外は一時退席)

(小田教育指導課長から説明がされた。)

審議の結果、本件については原案どおり承認された。

**委員長**：秘密会を終了し、報告事項に移ります。教報第17号「平成28年度小・中学校の児童及び生徒数について」説明をお願いします。

(小田教育指導課長から資料に沿って説明)

**委員長**：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

**委員**：小学6年生の卒業見込み人数は何人か。

**教育指導課長**：平成27年5月1日時点での6年生は533人となっている。

**委員長**：その他、質問等ございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないので、続きまして教報第18号「平成28年度保育園

措置予定人数」について説明をお願いします。

(岸幼児教育課長より資料に沿って説明)

**委員長**：ただいまの説明につきまして意見、質問等ございますか。

**委員**：保育園の待機児はどの位いるのか。

**岸幼児教育課長**：約40人程度いるが、入園辞退等の動きが見込まれるため、4月までの間に変動すると思う。

**委員長**：その他、質問等ございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、続きましてその他の事項へ移ります。その他の事項「各課報告について」説明をお願いします。

**鈴木次長兼教育総務課長**：教育総務課の報告をする。

学校給食センター調理等業務民間委託業者の選考についてである。2月2日の第2回選考委員会にて1次審査を行い、4社に絞った。2月18日の2次審査では4社よるプレゼンテーション及びヒアリングを行い、最優秀1社を契約交渉権者として決定した。今後はこの1社と検討を重ね、契約の合意を得てから、福祉文教委員会での協議を経て契約締結する予定である。

**委員長**：その他、何かございますか。

**小田教育指導課長**：教育指導課の報告をする。

1月の問題行動については、小学校が前月より増加している。小学校は生徒間暴力の報告件数が多く、県全体でも同様の傾向がある。中学校では器物破損が多くなっている。概ね同じ子どもたちが関与しており、どのように解決するかが課題となっている。

次に不登校についてである。小学校が14件、中学校が74件である。各学校には次年度へ向けて気持ち良く進級、卒業できるよう対応をお願いして

いる。いじめについては新規の報告が小学校1件、中学校4件あった。前年度比で多少減少している。残り2月、3月となっているので、上手に対応しながら次年度へつなげていきたい。

**委員長：**その他、何かございますか。

**岸幼児教育課長：**幼児教育課の報告をする。

幼稚園・保育園に係る業務の進捗状況について3点報告をする。①市立幼稚園では平成28年4月より応能負担制の保育料となる。低所得者の世帯には軽減措置を行い、子どもが多い世帯には多子軽減という軽減措置を行う。②竹の台幼稚園新井分園の廃園について、伊東市議会3月定例会に上程している。③認可外保育施設を利用する保護者について利用料の一部を補助する制度を実施したいと考えている。このことにより待機児の減少が見込まれる。

**委員：**市内の認可外保育施設はどの程度あるのか。

**岸幼児教育課長：**ここ2、3年で閉鎖している施設も多く、現在では市民病院内とミラーコーポレーション内のみとなっている。ミラーコーポレーション内の施設は従業員の子どものみしか預けることができないため、今回の補助制度は対象外となる。

**委員長：**認可外保育施設の職員への補助はあるのか。

**岸幼児教育課長：**認可外保育施設が子ども子育て支援制度に則った事業所内保育を行うとなると、設置基準が非情に厳しい。しかし、この基準を満たすことができれば補助金を給付することとなる。

**委員長：**その他、何かございますか。

**富士生涯学習課長：**生涯学習課の報告をする。

2月7日には伊東駅伝を実施した。コース変更を行ったが事故もなく無事に終わることができた。何点か反省点が出たので、次回開催への課題として

いきたい。2月4日にいでゆ大学の閉講式を実施した。全10講座を開催し、本年度の皆勤賞は17人であった。

**委員長：**今後の日程について確認します

3月の定例会については3月24日（木）午前10時から

4月の定例会については4月22日（金）午後2時30分から

**委員長：**ご苦労さまでした。以上で伊東市教育委員会2月定例会を終了します。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

委員長 井上靖史

委員 上村昌延

書記 日吉直樹